

AST-1306

Cat. No. CEI-0001

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明

AST-1306は、ErB2およびEGFR T790M/L858Rの二重阻害体でもあります。AST-1306は、EGFRおよびErbB2の特定のアミノ酸残基に共有結合する可能性があります。AST-1306は、濃度依存的に作用し、H1975-EGFR T790M/L858R細胞の成長を有意に抑制します。AST-1306は、H1975-EGFR T790M/L858R細胞におけるEGFRのリン酸化を効果的に抑制します。さらに、AST-1306は、EGFR T790M/L858R阻害を持つNCI-H1975細胞の成長を濃度依存的に阻害します。AST-1306は、EGFRのリン酸化および下流経路も阻害します。加えて、AST-1306は、A549細胞におけるEGF誘導のEGFRリン酸化を用量依存的かつ顕著に抑制します。

製品情報

CAS登録番号	1050500-29-2
分子式	C ₂₄ H ₁₈ ClFN ₄ O ₂
化学名	2-プロペンアミド, N-[4-[[3-クロロ-4-[(3-フルオロフェニル)メトキシ]フェニル]アミノ]-6-キナゾリン基]-, 4-メチルペンゼンスルホン酸塩 (1:1)
分子量	621.08
純度	>99%
標的	EGFR、ErbB2

保管・発送情報

保存方法	2年 -20度 センチグラム パウダー
------	---------------------